

先日、南千住駅前のスーパーへ買い物に行き、コッ通りを渡り南千住郵便局へハガキを買いに行って家に帰ってきた時につくづく八十二才になる自分を年老いた老人だと思ひ知らされました。行きも帰りも誰一人挨拶を交わす人と出会わずです。五十才や六十才ぐらいの時でしたら一人や二人の知り合いに出会い挨拶を交わしたものです。たくさんの人がすれ違いましたしコッ通りを痛む足を杖を突きながらゆっくり歩いていきました。若い人達が急ぎ足で駅へ向かったり仲通りへ入っていったり左右に足早に歩いていきましたが、一人も知人に会わずです。これが黄泉の国への旅の心の準備なんでしょうか。

子供ころに読んだ浦島太郎の気持ちです。

若き浦島太郎が助けた亀の迎えて亀に乗り海の中の美しい乙姫様が待っている竜宮城に行き二人で楽しい極楽のような生活を送って月日が夢のように過ぎます。

ある時ふと生まれ故郷に帰りたい気持ち

が起こり乙姫様の許しを得て、生まれ故郷に帰ると風景も人々も見知らない人々ばかり。急激に寂しさにおそれ急いで竜宮城の乙姫様からいただいたお土産の蓋を開けると白い煙がたちのぼり自分にかかってくる。急いで鏡を見るとヨボヨボの腰の曲がった年老いた老人が映って浦島太郎は愕然とするという物語です。

時間を無駄にしないで目標をたてその目標に向かって毎日の時間を使っていきましょう。

八月の四十一回コッ通り盆踊り大会無事盛大に終えることが出来ました。みなさまのおかげですご協力に心から感謝し御礼を申し上げます。コッ通り杉山六郎

☆六郎が語る☆  
南千住一口話  
第192回

吉田喜一教授の  
ものづくり工学便り



一年生が授業で作った遊具を見た家族の感想

都立産技高専名誉教授 吉田喜一

Aさん 『面白い。楽しかった』と言いました。妹も高専に入学したいと言っていた。

B君 授業で子どもがどんなしくみのものを作っているのか、直接見させていただきました。楽しそうに話していたので、これからもその調子で頑張つてほしいです。

C君 『すごいね。おもしろい。どうやって作ったの?』と言われたので、先生に教わった通りに説明し、新たに一から自分も作ってみることにしました。紙だけで作れる工作というのが、何よりすごくて、身近な物でできるというのに感動したそうです。先生との最後の授業、楽しかったです。ありがとうございます。

D君 ふーん(父親)

E君 紙コップだけで戻ってくるなんてすごい。紙とんぼは結構面白い。

F君 こんな形でも飛ぶなんて、すごいと思いました。いろいろな形状があつて、紙飛行機も奥が深いと感動しました。



増える「空き家」の問題を考える

消費生活アドバイザー 佐藤祐一郎

こんにちは。メガネのサトウ4代目です。近年、全国的に「空き家」の増加が問題になっていきます。特に、管理が全くなされていない空き家については、建物の倒壊、ゴミの不法投棄、雑草や害虫の発生、犯罪(特に放火)の誘発などの恐れがあり、周囲に危害を及ぼしかねない迷惑な存在です。例えば、当店の裏通りにある無人のアパートがそれに該当し、外壁が落下していたり、電線にまでつる系の雑草が伸び放題になっていたり、景観上も好ましくない状態です。聞いた話では、所有者が不明で、荒川区としても現状では打つ手が無いようなのです。

南千住のあたりは、誰も買い手や借り手がないような不人気な土地ではありません。むしろ、地価はここ数年、じわじわ上昇しています。需要があるのに生かされない不動産は、地域の経済に寄与しないという点でも困った存在です。そこに人が住めば、新たに税収が発生しますし、買物・飲食・理美容・クリーニングなどを利用する購買力も生まれ、近隣商業の活力にもつながっていくように思います。

空き家の活用や、権利の移転を地権者に促したいところです。それを行政がサポートする仕組みや、逆に放置する場合はペナルティ的に固定資産税を増して徴収することも検討すべきです。いわば金融資産として遊休不動産を寝かせておく選択が「損」になるようにしてしまうのです。私は、殺風景な空き家が減り、賑わいや彩り、活力に溢れたわが街・南千住であつてほしいと願っています。



■メガネのサトウ■  
南千住5丁目43の13【城北信金並び】  
TEL 03(3806)4930

★休業日のご案内【土・日は休まず営業!】★

9月: 28(木)  
10月: 9(祝)、17・24・31(火)

★営業時間のご案内★

平日(月~金) : AM 9時~PM 6時30分

※10月12日(木)のみ、PM 3時で終業させて頂きます(新製品展示会見学と仕入れのため)。

土・日・祝 : AM 10時~PM 5時